

平成28年度高大連携授業＜後期＞授業要目（科目概要）

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		ノースアジア大学					
科目名 (括弧内)	経済学 ～公務員・国際人・スポーツ人・銀行員～	科目 担当者	(学部・学科) 経済学部 経済学科 (職・氏名) 教授 海老川 寿美夫 他(5名)						
<b>授業概要</b> 21世紀の世界では、私たちは国境と利害関係とを越えた、人間相互の協調を意識した難しい決断を迫られています。そこでは、鋭敏な経済学的思考と、新たな国際公共秩序や環境意識を備えた次世代を担う若者が必要です。新しい社会を担う若者を目指してみませんか？									
<b>授業方法と留意点</b>	経済学・経営学の理論と実践を、一話完結型のオムニバス形式で講義します。各担当者は受講生の考え方や意見から、本質に迫ることができるよう講義を工夫します。								
<b>授 業 計 画</b>									
<u>&lt;10月7日(金)&gt;</u>									
第1講：「世界の人々の利己心に立ち向かう経済理論」 准教授 山本 俊 人間ならば誰も「自分さえよければ良い」という利己心を持っていることでしょう。その利己心が最もよく現れる経済サービスが保険です。皆さんには保険会社の見習いエコノミストとして、いくつかの意思決定をして頂きます。そこから利己心と経済理論の本質に迫ります。									
<u>&lt;10月21日(金)&gt;</u>									
第2講：「社会的企業(起業)はなぜ地域を変えるのか」 准教授 李 廷珉 今日本では、地域の発展に貢献したいと志す若者が増えています。彼らは仕事を地域への貢献に結びつけ、様々な取り組みに挑戦しています。この講座では、ノースアジア大学で用いられた講義資料を参考資料とし、社会的企業と地域づくりの関係について考えます。									
<u>&lt;10月28日(金)&gt;</u>									
第3講：「経済学を学べば経済の将来を予想できるだろうか？」 教授 海老川 寿美夫 受講者の皆さんは朝出かける時に、天気予報で午後の降水確率が90%と発表されたら、どういう対応をしますか？答えは・・・この自然現象の予報の世界を、経済現象の話に置き換えると、「真逆のこと」がおこります。ここに経済を学ぶ大きな理由があります。2040年の日本の将来まで含め勉強しましょう！									
<u>&lt;11月11日(金)&gt;</u>									
第4講：「パソコンが消える？ ITの進化！」 准教授 瀧森 威 スマートフォンやタブレットの普及によって、いつでもどこでもネット接続が可能となり、あらゆる情報を入手できるようになりました。大事なデータもクラウドという世界にあずけ、もうパソコンは必要ないのではという疑問が浮かびます。将来、ITはどのように進化するのかを徹底説明します。									
<u>&lt;11月25日(金)&gt;</u>									
第5講：「明日から使える経済学 一楽について考えてみよう」 講師 鈴木 秀頭 経済学は社会環境の移り変わりとともに日々変化しています。今までの経済学は人間の合理性を前提とし、現実には起こりにくい仮定を基に考えられてきました。しかし、現代経済学では、その前提から外れた人間行動を実験・分析しています。こうすることで経済学は、私たちの生活に身近なものとなってきました。									
<b>テキスト</b>	講義資料を配布する。								
<b>参考文献</b>	講義の中で、適時紹介する。								
<b>開講時期</b>	後期	金曜日	17:30～19:00	<b>開講日</b>	10/7	10/21	10/28	11/11	11/25
<b>関連科目</b>	行動経済学、国際経済学、国際経営学、情報経済学、環境経済学、公共経済学、経営戦略論、ミクロ経済学、マクロ経済学など。			<b>会 場</b>	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ